

Warabeya Nichiyō HLDGS.

第56期 第2四半期 株主通信

2019.3.1 >> 2019.8.31

グループ理念

私たちは「安全・安心」と
「価値ある商品・サービス」の提供を通じて、
お客様の健康で豊かな食生活に貢献します。

◆ 安全・安心、価値ある商品・サービスをグループの力で作ります。 ◆

株主の皆様へ | 商品規格見直しと生産性向上の取り組みが奏功

第56期第2四半期株主通信をお届けするにあたり、株主の皆様の日頃の温かいご支援に対し心より御礼申し上げます。

当第2四半期は、商品規格見直しや生産性向上の取り組みが奏功し、国内食品関連事業の収益力は着実な回復が見られました。また、さらなる収益力強化に向け、生産体制再構築を進めており、当期中に国内の2工場を閉鎖し生産機能を近隣工場へ移管することを決定しています。

海外事業は米国2社、中国1社のいずれも好調に推移しており、今後の拡大に向けた取り組みを継続しています。

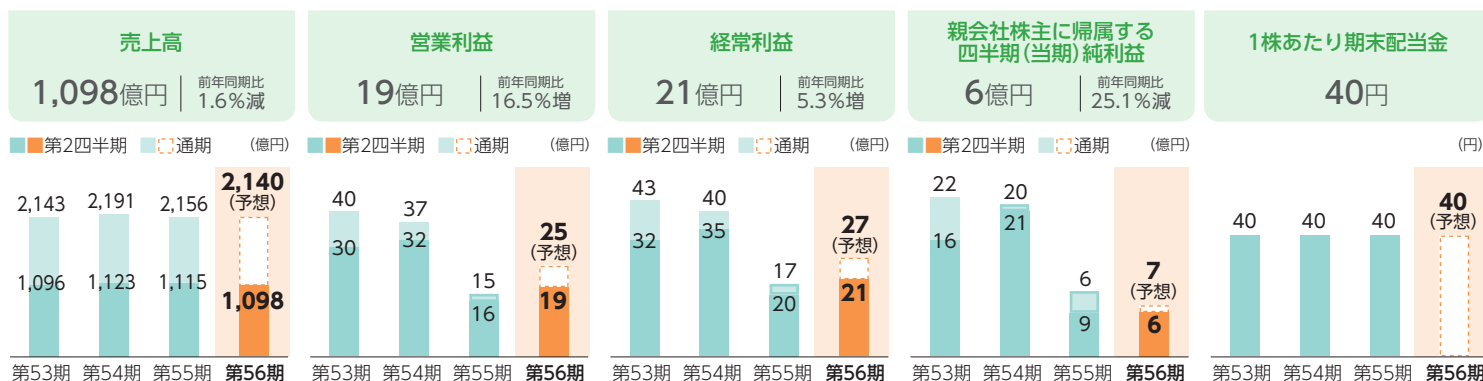
当第2四半期連結累計期間の業績は、米国子会社の売上は伸長したものの、国内食品関連事業における米飯群の販売減少などにより減収となりました。利益面は、食材関連事業において棚卸評価損を、食品製造設備関連事業において貸倒引当金を計上したものの、国内既存事業の収益力が向上した結果、営業利益は増益となり、期初計画を上回る進捗となりました。

株主の皆様におかれましては、一層のご支援とご理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

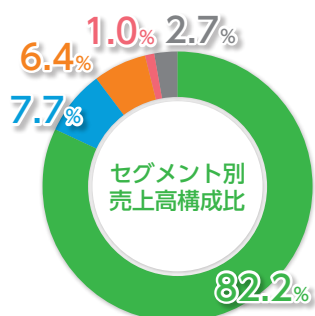
代表取締役社長 大友 啓行



2020年2月期 第2四半期決算ハイライト



セグメント別の概況



食品関連事業	食材関連事業	物流関連事業	食品製造設備関連事業	人材派遣関連事業
<p>コンビニエンスストア向けお弁当・おにぎり・調理パン・惣菜等の製造販売。</p>	<p>国内外からの食品用材料の調達・加工・販売。</p>	<p>食品・食材等の仕分・配送、物流システムの提案。</p>	<p>食品工場の建設から製造ライン・システムの企画・設計・施工、設備機器供給。</p>	<p>人材派遣、業務請負。</p>
<p>売上高 902億円 前年同期比 0.9%減</p> <p>営業利益 23億円 前年同期比 56.7%増</p>	<p>売上高 84億円 前年同期比 6.7%減</p> <p>営業利益 △0.8億円 前年同期は0.8億円の営業利益</p>	<p>売上高 70億円 前年同期比 5.4%減</p> <p>営業利益 3百万円 前年同期比 92.2%減</p>	<p>売上高 11億円 前年同期比 14.5%減</p> <p>営業利益 △1億円 前年同期は3億円の営業利益</p>	<p>売上高 29億円 前年同期比 9.0%増</p> <p>営業利益 0.6億円 前年同期比 65.6%減</p>



株主様アンケート結果
第55期株主通信でお願いいたしましたアンケートにつきましては、多数の株主様よりご回答を頂戴いたしました。ここにアンケートのご意見の一部についてご回答いたします。当社では頂戴したご意見を真摯に受け止め、IR活動の参考とさせていただきます。今後ともアンケートへのご協力をお願い申し上げます。

Q 海外事業の現況について教えてください。

グループの海外生産拠点は米国に2社、中国に1社を展開しており、いずれも現地のセブン-イレブンに商品を供給しています。

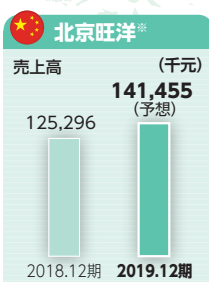
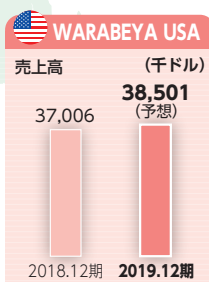
米国では、1982年にWARABEYA U.S.A., INC.をハワイ州に設立、スパムおむすびやマナプアなどを製造しているほか、自社ブランド店舗「まま家」を展開しており、現地のお客様にご愛顧いただいています。

また、2017年に子会社化した、サンドイッチなどの調理パンを製造するWARABEYA TEXAS, INC. (旧称Prime Deli Corporation)では、現在、北米でのビジネスモデル確立を目指し、日本で培われた開発・生産ノウハウの移植に取り組んでいます。

中国では、2011年に北京旺洋食品有限公司*を台湾の旺旺グループとの合併会社として設立、おにぎりやお弁当、調理パンを製造しています。2019年3月には、中国セブン-イレブンでの販売拡大を受け、調理パンを製造する第2工場を稼働しました。

海外拠点の売上高は3社合計で約90億円(前期実績)となっており、現在も順調に売り上げを伸ばしています。今後も北米と中国を中心に経営資源の投入を継続し、海外事業のさらなる拡大を目指してまいります。

*持分法適用外(2019年8月末現在)



新製品NEWS

旨味がギュッ!

ハンバーグ弁当がチルド弁当で新登場
ソースに肉の旨味がギュッ!
ハンバーグプレート

包み焼き製法でふっくらジューシーなハンバーグに仕上げました。

価格:510円(税別) 販売地区:全国



おすすめ!

おいしくなってリニューアル
味しみ鶏大根(半熟たまご)

しっかり味がしみた大根とジューシーな鶏肉で、おかずにもおつまみにもなる一品です。

価格:338円(税別) 販売地区:全国



国内食品関連事業の生産体制再構築について

わらべや日洋(株)では、チルド弁当の伸長による20℃弁当の売上縮小や工場の老朽化といった課題から、国内に27工場ある生産体制の再構築を進めており、その一環として、当期中に入間工場、栃木工場の2工場を閉鎖することを決定しています。2工場で製造しているアイテムは近隣工場に移管する予定で、閉鎖・集約による効果として来期に約2億円の利益改善を見込んでいます。引き続き、生産体制再構築の早期完遂に向け、スピード感を持って取り組んでまいります。



会社概要(2019年8月31日現在)

商号	わらべや日洋ホールディングス株式会社 (WARABEYA NICHIO HOLDINGS CO., LTD.)
設立	1964年3月18日
資本金	8,049百万円
従業員(連結)	社員2,383名/臨時従業員12,071名(1日8時間労働換算)
発行可能株式総数	55,000,000株
発行済株式の総数	17,625,660株(自己株式11,732株含む)
株主数	8,347名

株主メモ

事業年度	3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	5月
基準日	定時株主総会 2月末日
配当金受領株主確定日	期末配当金 2月末日
株主名簿管理人特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社

株主優待のお知らせ

毎年2月末日現在の株主名簿に記載または記録された100株以上保有されている株主様を対象に、**保有期間**および**保有株式数**に応じて、「オリジナルQUOカード」を贈呈いたします。



株主優待の内容	保有株式数	継続保有期間	
		3年未満	3年以上
100株以上1,000株未満 1,000株以上	100株以上1,000株未満	1,000円のクオカード	2,000円のクオカード
	1,000株以上	5,000円のクオカード	8,000円のクオカード

*継続保有期間3年以上とは、同一株主番号で2月末日および8月末日基準の株主名簿に7回以上連続して記載または記録された株主様となります。

連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話0120-232-711(通話料無料)
郵送先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
公告掲載URL	http://www.warabeya.co.jp/ir/accounting.html ただし、事故、その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

わらべや日洋ホールディングス株式会社

〒162-8020 東京都新宿区富久町13番19号
TEL:03-5363-7010(代表)
http://www.warabeya.co.jp/



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



環境保全のため、FSC®認証紙と植物油インキを使用しています。

